
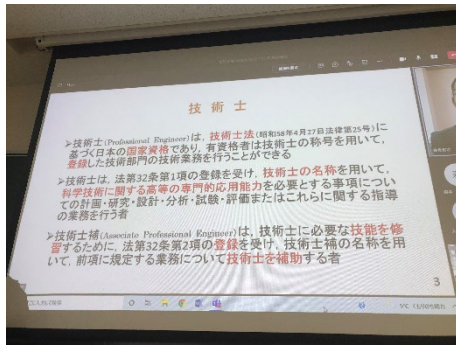


資料 事業（主催）報告書

2022年2月12日

事業名称	令和3年度 技術士試験制度説明会（「地域社会とエンジニア」講師派遣） 共催：日本技術士会中国本部 修習技術者支援委員会、松江高専だんだん技術士会		
開催日時	2022年1月21日（金）14：45～17：00		
開催場所	松江工業高等専門学校（大講義室）から「ハイブリット方式」		
参加人数	聴講：機械工学・電気情報工学・電子制御工学、情報工学、環境・建設工学 4年生 約100名	CPD	2時間00分
事業内容	<p>1. 経緯 日本技術士会中国本部と松江工業高等専門学校とは「連結・協力協定」を2020年8月15日に締結している。この度、学生へのキャリア教育の一環として、技術士制度の紹介と合格体験談などや、技術士取得後の業務内容等について講演と交流会を行った。</p> <p>2. プログラム及び概要 (1) 開会あいさつ 金山典世教授（松江高専 情報工学科） (2) 「技術士制度について」 藤原哲宏（中国本部 修習技術者支援委員長） (3) 「私の業務と技術士資格について」 藤本輝彦・森本 聡（電気電子部門 中国本部 修習技術者支援委員） (4) 「資格取得と技術士資格 技術士資格を取得して良かったこと」 長原基司（総合技術監理部門／情報工学部門 中国本部 修習技術者支援委員） (5) 「地域を支える上水道」 篠田秀一（上下水道部門 松江高専だんだん技術士会） (6) 「地域社会とエンジニア 技術行政職員として働く」 糸原 保（建設部門） (7) 交流会 司会進行 田中秀典（中国本部 修習技術者支援委員） 藤原哲宏、藤本輝彦、森本 聡、長原基司、篠田秀一、糸原 保、大田一夫、渡部 修、川本明人（敬称略、順不同） (8) 閉会あいさつ 渡部 修（中国本部 副本部長、松江高専だんだん技術士会長）</p> <p>3. 振り返り 今回は、中国本部と松江高専だんだん技術士会との共催で開催した。新型コロナウイルス感染が拡大している時期でもあり、中国本部（広島県）の参加者はオンライン、松江高専だんだん技術士会及び松江市在住の会員は現地参加とした。講演だけでなく、技術士と学生の交流会も実施したが、学生からの発言が少なかった。また、アンケートを実施したが、結果からか建設部門以外の学生への認知度の向上が必要と思われた。</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
報告者	所属氏名：公益財団法人島根県環境保健公社 田中秀典 住所：島根県松江市古志原一丁目4番6号 TEL：0852-24-0013 e-mail：h-tanaka@kanhokou.or.jp		